



干潟小だより

12月号
R2. 12. 1
児童数：263名



校訓 拓き 輝き 高め合う 干潟っ子
学校教育目標 考える頭 元気な心 強い体



いよいよ師走。日に日に気温が低下し、本格的な冬の到来です。朝の冷たく澄んだ空気の中で、校門で立っていると、子ども達の元気な挨拶の声や礼儀正しさに励まされ、「今日も一日がんばろう！」と前向きな気持ちになります。

11月は、多くの学校行事を展開しました。行事で見せる生き生きとした子ども達の姿や、教室で見せる真剣な学びの表情に、一人一人の成長を感じるとともに、教師の私たちの方が、子ども達からたくさんのエネルギーをもらっているなどと思います。改めて、子ども達は大切な宝物だと実感します。

12月も数々の取組があります。今週末はマラソン大会です。PTA 本部、校外補導部、広報部の皆様にご協力いただきながら、安全を確保し、子ども達の頑張りを一緒に応援できたら嬉しいです。

今後も、うがい・手洗い、手指消毒、マスクの着用、体温測定など、新型コロナ及びインフルエンザの感染予防対策に努め、元気に頑張る子ども達を応援していきたいと思ひます。宜しくお願いします。

遠足・校外学習に行ってきました

11月18日(水)に、6年生は日帰り遠足(修学旅行代替)で、大洗水族館、ひたち海浜公園に行ってきました。水族館では、海の生き物の展示やイルカショーを見学したり、買い物をしたりしました。海浜公園では、爽やかな秋晴れの下、広場で弁当を食べたり、サイクリングや遊園地で楽しんだり、友だちとの絆を一層深める充実した活動ができました。学級一人一人がお互いに思いやりながら活動することができる、6年生の素晴らしさを痛感しました。子ども達にとって、忘れられない思い出の1ページとなることを願っています。



19日(木)、3年生が社会科の校外学習の一環として、旭警察署、防災資料館、刑部岬展望館などに行きました。暮らしを守る各施設や津波被害の資料などを見学し、防災について学びました。



25日(水)、2年生が成田ゆめ牧場に生活科の学習に行きました。あいにくの天候でしたが、動物とふれあったり、芝滑りをしたり、ジャムづくりに挑戦したりと、楽しい活動となりました。



弁当づくりや準備等、保護者の皆様のご協力に感謝致します。

学校評議員会・学校訪問

16日に第2回学校評議員会を開き、評議員の皆様は授業に臨む様子を参観いただきました。7月に行った児童アンケートの結果や、コロナ禍での学校行事の在り方についても話し合いました。「子ども達みんなが学校は楽しいと感じられるよう、今後も努力してほしい」「読書推進には家庭の協力が重要」などご意見をいただきました。翌日には、市教育委員会から10名の方が訪問され、授業や施設を参観し、「児童が元気で活発。集中して授業に参加している」、「さらに、自分の考えをはっきりと主張し、受け答えできるようになるとよい」などの発言をいただきました。いただいた意見を真摯に受け止め、今後の学校経営に生かして参ります。

職業講演会

25日(水)、6年生対象にキャリア教育として、職業講演会を開催しました。日清紡ケミカル株式会社旭営業所から6名の社員の皆様をお招き、会社の業務内容の説明を皮切りに、就職のきっかけや仕事に向かう姿勢、生き方に至るまで、様々なお話を伺いました。6年生は真剣に耳を傾け、「何事にも興味をもち、やってみること」「夢や希望をもつこと」「ありがとうを伝えること」など、経験の中で培った熱い思いを学ぶことができました。職業講演会は初めての試みでしたが、6年生の心には多くのことが刻まれたと思います。



11月21日に東総文化会館で、旭市青少年意見発表大会が開催され、6年平山和奏さんが「持続可能な社会を目指して」について発表しました。今、話題となっているSDGSに関する取組について、落ち着いて分かりやすく述べることができました。発表の様子は、旭市ホームページ(12月中旬以降)でご覧になれます。



※ 本校ホームページで学校だよりがカラーでご覧いただけます。